



## 2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月8日  
東

上場会社名 GMOリサーチ&AI株式会社 上場取引所 東  
コード番号 3695 URL <https://gmo-research.ai>  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)細川 慎一  
問合せ先責任者 (役職名)常務取締役グローバル経営管理本部長 (氏名)森 勇憲 (TEL) 03(5962)0037  
四半期報告書提出予定日 2024年5月13日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	1,361	△4.6	119	△39.6	122	△36.3	92	△32.1
2023年12月期第1四半期	1,427	4.5	198	△5.9	191	△17.0	135	△22.7

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 118百万円(△12.4%) 2023年12月期第1四半期 135百万円(△24.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	56.49	—
2023年12月期第1四半期	83.23	83.18

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	3,045	1,978	64.9
2023年12月期	2,993	2,047	68.4

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 1,976百万円 2023年12月期 2,047百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	0.00	0.00	0.00	114.84	114.84
2024年12月期	0.00				
2024年12月期(予想)		0.00	0.00	114.84	114.84

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,746	12.3	502	13.9	502	17.2	342	11.3	209.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年12月期1Q	1,677,000株	2023年12月期	1,677,000株
2024年12月期1Q	43,144株	2023年12月期	43,144株
2024年12月期1Q	1,633,856株	2023年12月期1Q	1,632,606株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その妥当性を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループの第1四半期連結累計期間(2024年1月1日~2024年3月31日)において、我が国経済は、雇用・所得環境の改善する下で、各種政策の効果もあり、緩やかに回復しておりますが、世界的な物価上昇や金融引き締め等による海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっております。また、依然として物価上昇、各地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があり、先行き不透明な状況が続いております。

マーケティング・リサーチ業界の世界全体の市場規模については、「Global Market Research 2023 (An ESOMAR Industry Report)」によると、2022年は\$129,241 million(前年比8.8%増)となり、拡大傾向にありました。また、国内市場については、一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会の「第48回経営業務実態調査」によると、2022年度の市場規模は2,590億円(前年比9.9%増)となりました。そのうちの当社グループの主力事業であるインターネットリサーチの市場規模については、前年比0.5%増となり、その中のサンプルパネル提供市場の市場規模は15.9%増となりました。

このような経済・市場環境は、顧客が行う定量・定性マーケティング・リサーチのオンライン化の加速や、マーケティング・リサーチ業務のDIY型(セルフ型)化や内製化のトレンドに合わせた小型・ライトリサーチへのニーズの高まりなど、当社グループが強みを発揮できる事業環境の変化をもたらしております。

このような状況の中、当社グループは、「想いを、世界に」の経営理念のもと、インターネットリサーチ事業におけるナンバーワンを目指し、事業に邁進してまいりました。

国内市場に関しては、内製化のトレンドに合わせた小型・ライトリサーチへのニーズの高まりを受け、DIY型(セルフ型)リサーチシステムである当社プラットフォーム(GMO Market Observer)の機能及びサービス体制の強化を進めシェア拡大に努めるほか、オペレーション業務の標準化と顧客対応力の強化による生産性の向上に一定の成果が見えました。また、オンライン調査に対するニーズに応えるため、消費者へのインタビューによる定性調査を対面することなくオンライン上で完結できるサービスである「MO Insights」を提供しております。また、国内・アジア最大級の調査用パネルへのアンケート調査ができ、一般事業会社における小型・ライトリサーチのニーズに対して、発注からアンケート完了までの一連の手続きをオンライン上で完結できる、完全DIY型(セルフ型)アンケートプラットフォーム「GMO Ask」を提供しております。

海外市場に関しては、顧客や競合他社によるアジア拠点の強化といった動きにより競争が激しくなる中、顧客とのシステム連携の推進や、品質の向上といった施策を講じ、アジアでの強みを発揮するとともに、国内市場と同様に「MO Insights」を提供しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,361,862千円(前年同期比4.6%減)、営業利益は119,678千円(同39.6%減)、経常利益は122,245千円(同36.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は92,301千円(同32.1%減)となりました。

事業の販売チャネル別の売上高については、以下のとおりです。

なお、従来、売上高を「アウトソーシングサービス」、「D.I.Yサービス」、「その他サービス」に区分しておりましたが、国内ならびに海外における収益構造の違いを把握し、販売チャネルにフォーカスした体制へと移行したことともない、当第1四半期連結会計期間より、以下の区分に変更しております。

この変更にともない、前第1四半期連結累計期間の売上高も変更後の区分で記載しております。

#### ①事業会社

事業会社は、製造、販売、金融、小売、交通、サービス提供など特定の商業活動を行い、市場に商品やサービスを提供することで収益獲得を目的とする企業、および学校や官庁であります。

当社グループは、事業会社に向けて、各事業会社において作成した市場調査設計をもとに、クラウド環境を通じて当社が開発した調査集計プラットフォームを貸し出しすることにより、市場調査活動をサポートするサービスを提供しております。

当第1四半期連結累計期間においては、事業会社向け専任チームの拡充などにより利用企業が増加し、事業会社への売上高は、191,457千円(同57.2%増)となりました。

## ②調査会社

調査会社は、マーケティングソリューションの一環として調査サービスを提供する企業をいい、調査の目的に応じた調査設計からデータ収集、分析、レポート作成までを行い、オンライン調査だけでなく様々な調査手法を用いて、マーケティングに関連する幅広いサービスを提供する会社です。また、上記に加え、専門知識を活用して他の組織の問題解決や業績向上を支援するコンサルティング会社、研究と分析を通じて政策提案や戦略を提供する研究機関であるシンクタンク、広告代理店なども含んでおります。

当社グループは、調査会社に向けて、調査会社が自ら調査を実施するため、当社が開発したプラットフォームを通じて当社グループが保有するサンプルパネルを提供しているほか、アンケート作成からローデータ集計までのサービスを一括で受託するサービスも提供しております。

当第1四半期連結累計期間においては、国内については資本再編・特定大型案件の減少などの特殊要因の影響があり、調査会社への売上高は、863,640千円（同11.0%減）となりました。一方、海外については注力する販売先をグローバルパネル会社から調査会社へ変更することにより、236,359千円（同31.9%増）となりました。

## ③グローバルパネル会社

グローバルパネル会社は、世界中のアンケート回答者であるパネルを通じて収集したデータを、調査会社や事業会社に提供することで、特定の市場や消費者情報の収集を支援するサービスを主に行う企業であります。

当社は、グローバルパネル会社に向けて、幅広い調査ニーズに対応可能な当社グループが保有するサンプルパネルを提供しております。

当第1四半期連結累計期間においては、注力する販売先をグローバルパネル会社から調査会社へ変更したことにより、グローバルパネル会社への売上高は、70,405千円（同54.8%減）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、3,045,426千円となり、前連結会計年度末に比べて51,869千円増加（同1.7%増）いたしました。主たる変動要因は、売掛金の増加85,753千円、のれんの増加54,217千円、関係会社預け金の減少50,000千円、前払費用の減少30,322千円等であります。

負債につきましては、1,067,158千円となり、前連結会計年度末に比べて121,019千円増加（同12.8%増）いたしました。主たる変動要因は、買掛金の増加32,794千円、ポイント引当金の増加28,944千円、未払金の増加25,980千円等であります。

純資産につきましては、1,978,267千円となり、前連結会計年度末に比べて69,150千円減少（同3.4%減）いたしました。主たる変動要因は、当第1四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純利益92,301千円による利益剰余金の増加及び配当金の支払による利益剰余金の減少187,632千円等であります。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期につきまして、2024年2月5日に公表した連結業績予想からの変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	884,789	876,259
関係会社預け金	450,000	400,000
売掛金	882,860	968,614
仕掛品	59,724	54,395
前払費用	188,916	158,593
その他	22,980	21,439
貸倒引当金	△3,808	△3,381
流動資産合計	2,485,463	2,475,922
固定資産		
有形固定資産	23,039	20,015
無形固定資産		
ソフトウェア	219,424	221,226
ソフトウェア仮勘定	21,808	23,712
のれん	-	54,217
その他	3,971	3,921
無形固定資産合計	245,203	303,079
投資その他の資産	239,849	246,409
固定資産合計	508,093	569,503
資産合計	2,993,556	3,045,426
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	228,891	261,685
リース債務	7,889	6,200
未払金	168,468	194,448
未払費用	148,420	113,189
未払法人税等	35,034	55,938
前受金	28,804	34,761
賞与引当金	844	14,018
ポイント引当金	237,932	266,876
その他	75,435	105,487
流動負債合計	931,720	1,052,606
固定負債		
リース債務	4,331	3,242
資産除去債務	7,051	7,072
その他	3,035	4,237
固定負債合計	14,419	14,552
負債合計	946,139	1,067,158
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	299,034	299,034
資本剰余金	392,466	392,466
利益剰余金	1,380,341	1,285,010
自己株式	△45,543	△45,543
株主資本合計	2,026,299	1,930,968
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,605	6,775
為替換算調整勘定	15,304	38,889
その他の包括利益累計額合計	20,910	45,665
非支配株主持分	207	1,633
純資産合計	2,047,417	1,978,267
負債純資産合計	2,993,556	3,045,426

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)
売上高	1,427,089	1,361,862
売上原価	710,733	677,965
売上総利益	716,355	683,896
販売費及び一般管理費	518,281	564,218
営業利益	198,073	119,678
営業外収益		
受取利息	128	165
為替差益	-	4,271
その他	770	628
営業外収益合計	898	5,065
営業外費用		
支払利息	154	158
為替差損	3,713	-
投資事業組合運用損	1,597	2,339
その他	1,645	-
営業外費用合計	7,111	2,498
経常利益	191,861	122,245
税金等調整前四半期純利益	191,861	122,245
法人税、住民税及び事業税	43,361	28,736
法人税等調整額	12,611	△301
法人税等合計	55,972	28,434
四半期純利益	135,889	93,810
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	1,509
親会社株主に帰属する四半期純利益	135,889	92,301

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)
四半期純利益	135,889	93,810
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△748	1,169
為替換算調整勘定	152	23,531
その他の包括利益合計	△595	24,701
四半期包括利益	135,293	118,512
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	135,293	117,086
非支配株主に係る四半期包括利益	-	1,425



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

配当に関する事項

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年3月22日 定時株主総会	普通株式	178,182	109.14	2022年12月31日	2023年3月23日	利益剰余金

当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

配当に関する事項

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2024年3月18日 定時株主総会	普通株式	187,632	114.84	2023年12月31日	2024年3月22日	利益剰余金

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

当社グループの報告セグメントは「インターネットリサーチ事業」のみであり、その他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

当社グループの報告セグメントは「インターネットリサーチ事業」のみであり、その他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。